

鳴瀬川の排水機場での油漏れ事故について(第32報)

平成25年10月21日に鳴瀬川の船越(ふなこし)排水機場においてA重油が漏れる事故が発生したことにより、北上川下流河川事務所では同日21時30分に災害対策支部(水質)「警戒体制」を設置し、警戒にあたっております。

流出油の回収作業及び河川巡視を継続して実施中です。また、封じ込めによる拡散防止対策を実施中です。

1. 事故内容

- ・発生場所：宮城県大崎市鹿島台町船越字阿久戸地内(鳴瀬川右岸17.7k付近)
- ・流出物：A重油(排水ポンプを作動させるための発電機の燃料)
- ・流出量：最大10kL(ドラム缶50本分)
- ・流出経路：補助燃料タンクから発電機までの燃料配管に開いた穴(楕円形3mm×4mm)から漏洩

2. 現在【12月14日～12月16日】の対応について

- ・10月24日から、ストレーナー管内に貯まった流出油の吸い取り作業を実施中
- ・11月8日に雨水による流出・浸透対策を完了
- ・11月10日から封じ込めによる拡散防止対策を実施中(12月12日鋼矢板打込み概成)

12月14日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
16日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし

3. 今後の対応について

- 流出した燃料の回収を引き続き実施
- 河川巡視(船越排水機場周辺 2回/日実施)
- 原因究明と恒久対策の実施

※今後の状況については大きな変化がない場合、毎週月・水・金曜日に記者発表予定です。

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所Webサイト URL【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>】

<<発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ>>

問い合わせ先

江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
電話：0225-95-0194(代表)
管理課長 斎藤 巧(内線331)